

埼葛退職校長会会報

第65号

令和6年7月発行

発行責任者
野口淳一

退職校長会の

一層の活性化に向けて

埼葛退職校長会

会長 野口 淳一



ここ数年の新型コロナ禍は、地域の繋がりの希薄化や出会いの機会の減少等の課題を生じさせる一方、グローバル化の一層の進展やICTやAI等の技術革新など私たちの日常生活や生活環境に様々な影響を及ぼしました。以前の日常が戻りつつある今日、改めて対面で集える有難さや素晴らしさを感じております。

本会の目的は、①会員相互の

親睦と福祉の増進、②埼葛教育の振興への寄与にあります。この目的を遂行するため、更には組織の充実・強化を図る上で重要な役割を担う三つの専門部が組織されております。しかし、会則への位置付けがなされておらず大きな課題となっていました。そこで、理事会等で検討を重ね、今年度会則並びに申し合わせ事項に位置付け、各市町会長から推薦された専門部員の先生方によって組織し、企画・運営頂くこととしました。各専門部では、時勢や会員の皆様のニーズを念頭に精力的に情報発信・諸事業の企画・運営に努めて頂いております。

会員の皆様が埼葛や各支部の活動に積極的に関わり参加頂くことが本会の一層の活性化に繋がるものと考えます。

特集

新会員一人一言
定期総会 市町研修
長寿会員紹介

勤務や地域貢献、趣味・特技を生かしての活動等、何かと予定ある日々とは思いますが、会員悉皆で育てる退職校長会に向け、ご理解・ご協力を宜しくお願いいたします。

未来へつなげる学びを支援

東部教育事務所

所長 三田 秀典



埼葛退職校長会の皆様には、平素より、本県教育振興に格別の御支援を賜っておりますことに、深く御礼申し上げます。

現在、東部管内の各学校では「令和の日本型学校教育」を実現すべく、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に推

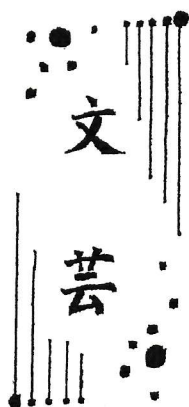
進しています。

今年度から県学力・学習状況調査は、全ての児童生徒がタブレット等の端末で取り組むCBTとなりました。これにより、児童生徒が問題ごとに要した時間やつまずく問題の傾向等、詳細な分析が可能となり、より細やかな指導の実現が期待されています。

また、「総合的な不登校対策」では、児童生徒一人一人の社会的自立に向け、昨年度末に具体的な不登校対策や未然防止等をまとめた「児童生徒支援ガイドブック」を作成しました。今後、取組の成果や好事例の紹介等、不登校対策の充実に図ってまいります。

東部教育事務所では、市町教育委員会とともに、児童生徒の「未来へつなげる学びを支援」してまいります。

結びに、今後も、皆様の御理解・御協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、埼葛退職校長会の益々の御発展を祈念申し上げます。



「俳句」

緑 陰

久喜市 高橋 潔

知る人のまた一人逝き花は葉に

山吹はどこの誰にも会釈する

庭の木々いきいき光り風薫る

折 々

幸手市 武井 維大

軽鴨のひよいと首出す青田かな

畔道をのそりのそりと青大将

一分と厠におれぬ炎暑かな

「短歌」

麦 秋

春日部市 色井 静代

孔雀の尾広げたような

春の夕

せんなきことをあれこれ思う

ふるさとは一面 麦秋

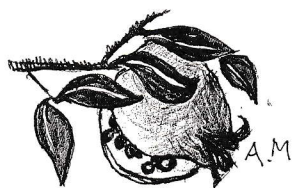
汗流し

麦刈る若き母がひよつこり

銀河わたることとはるばると

ヨシキリは

来し初声ぞなんと星のよう



花を詠む

幸手市 小林 弘和

紫陽花を愛でる暇なく働きし

母に見せたし紫陽花盛る

前掛けの母の好みし花菖蒲

今年も咲けり母の日の頃

母好みし餡蜜二つ供えしも

一つを下げて母と食す



誌上ギャラリー

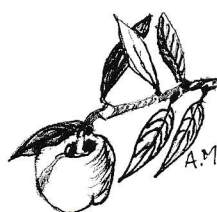


「天道無親（老子）」（草書）

書 八潮市・飯田 健

天道は公平で偏愛しない。

常に善人の味方である。



編 集 後 記

念願の部員五名体制で活動が出来ました。関係各位のご努力に感謝申し上げます。

また、寄稿いただいた会員の皆様の熱意に心新たにしております。

広報部長 佐藤 順一

部員 佐藤 良明

渡邊 晴美

中根 政美

岡安 一雄

印刷所 前田印刷株式会社

さいたま市岩槻区東町二四一

TEL 〇四八七五八〇〇一一